

# 松江理容美容専門大学校

## 令和5年度第1回教育課程編成委員会議事録

1. 日 時 令和5年10月27日（金曜日） 13:00～15:00
2. 場 所 松江理容美容専門大学校（松江市西津田2丁目15番5号）
3. 委員定数 5名
4. 出席委員 小倉 嘉夫 松田 将人 山本 修一 高橋 雅弘 斗光 隆司
5. 学 長 福島 隆博
6. 議 事 第1号議題 実践的かつ専門的な能力を育成する授業内容について  
第2号議題 授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫について  
第3号議題 講義・実習の実施と学生の学修成果の評価について
7. その他

## 経 過

定刻に至り、教育課程編成委員会規程第8条より、奥谷学務部長が開会を宣言した。福島学長の挨拶の後、教育課程編成委員会規程第5条により学長を議長に選出し、議事に入った。

## 協議事項

### ■第1号議題・第2号議題・第3号議題について

学務部長から、本年度カリキュラムの実施報告があった：

令和5年度5月より新型コロナウイルス感染症は感染症法上での『2類相当』の位置づけから季節性インフルエンザと同じ『5類』に引き下げる発表があり本学でも感染状況を注視しながら昨年度以上に行事についても取り組んできている。

小倉委員：少子化による学生数確保は大きな課題である。以前はコミュニケーションが重要だったが、平成になるとコンピュータへと変わり、次はAI(人工知能)へと、現在の学生は考え方が大きく変化してきている。一方で文科省からは障がいのある方への対応、合理的配慮が求められている。また、心の病となる学生の増加もあり、理美容学校カリキュラムに則した対応を取らなければならないとの発言。

斗光委員：コロナを経て行事・イベントなど人と会う機会が増え、理美容の現場は忙しくなっている。コロナ禍で人と接することが減少しコミュニケーションの足りない若手が多い、AI、SNS、Youtubeに頼るだけでなく『実際に見る』、『行動する』が大切との発言。

高橋委員：コミュニケーションがとれないこともだが、言われたことができない、理解できない学生があり気になる。就職現場での受け入れがどうなるのか心配でもある。若い女性から女性が行うシェービング技術がすごいという話をよく聞く。ダブルライセンスの時代が明確になってきていると感じるとの発言。

松田委員：やる気のある学生、そうでない学生、できない学生をいかに場の雰囲気引き込むかが大切との発言。

山本委員：コロナ禍においてSNS、AIが発達したが、十分な知識がないと心配な面もあり人対人の重要性を感じるとの発言。

### ■その他

現在の教育課程編成委員会委員の任期が令和5年10月31日で満了することが報告され、全員が再任された。

上記の教育課程編成委員会からの貴重な意見を今後の理容美容教育に反映させることとした。教育課程編成委員会開催の証として本会議事録を作成し、教育課程の編成責任者である学長および学務部長は次に記名押印する。

令和5年10月27日

学 長

福島隆博



学務部長

奥谷 隆



学校法人山陰理容美容学園松江理容美容専門大学の組織図  
 ならび教育課程編成委員会の位置付けと委員名簿

令和5年10月1日現在

| 教育課程編成委員会規程  | 氏名    | 年齢 | 性別 | 所属             |
|--------------|-------|----|----|----------------|
| 第5条第1項第2号(②) | 小倉 嘉夫 | 66 | 男  | 神戸女子大学         |
| 第5条第1項第3号(③) | 松田 将人 | 60 | 男  | 鳥取県理容生活衛生同業組合  |
| 第5条第1項第3号(③) | 山本 修一 | 52 | 男  | 鳥取県理容生活衛生同業組合  |
| 第5条第1項第3号(③) | 高橋 雅弘 | 44 | 男  | 島根県美容業生活衛生同業組合 |
| 第5条第1項第3号(③) | 斗光 隆司 | 57 | 男  | 島根県美容業生活衛生同業組合 |
| 第5条第1項       | 福島 隆博 | 52 | 男  | 松江理容美容専門大学校    |

